

理学療法士(国) 受験資格とアスレチックトレーナー資格のダブル取得が可能！

スポーツリハビリテーションに強みを持ち、チームで患者さまの支援に取り組める理学療法士へ

理学療法学科



取得可能な資格

理学療法士(国) 受験資格

JATAC認定アスレチックトレーナー資格

医療現場をはじめ、地域やスポーツ分野で活躍する力を磨ける履修モデルを展開

人間科学の理念に基づき、理学療法士として必要な知識、技術、人間力を養うためのカリキュラムを整備しています。

特長

アスリートの支援ができる

JATAC認定アスレチックトレーナーとして、選手をサポートできる理学療法士を目指します。

幅広い対人ケアができる

理学療法士が対象とするのは0歳からお年寄りまで。身体の成長段階に応じたケアを学びます。

心理的ケアができる

全人的ケアの実践のため、心理学の知識を兼ね備えた理学療法士を育成します。

ハイテク化に対応できる

先端機器の操作に対応できる知識や、幅広い工学の知見を持つ理学療法士を目指します。

対人ケア

心理的ケア

アスリート支援

ハイテク化への対応

地域リハビリテーション

スポーツ障がい予防

地域リハビリテーションに長けている

在宅や地域でのリハビリテーションに対応でき、福祉領域の知識も有する理学療法士を育成します。

スポーツ障がい予防の能力を有する

スポーツ障がいの予防と治療に関する技能を持ち、スポーツへの理解が深い理学療法士へ。

特長

学びの基礎

人間科学の基礎領域(保健衛生学・社会福祉学・心理学)を土台に学びを進めることで、幅広い知識と高い倫理観を身に付けた理学療法士を目指します。

実習

講義

演習

基礎

保健衛生学・社会福祉学・心理学

学びのサイクル

講義・演習・実習の3形態を基本に学びを深めます。理学療法士にとって必要な知識や技術をしっかりと習得した上で、現場で活躍できる実践的な能力を養います。

1年次

「身体の構造」など基礎知識を習得

2年次

医学的知識や「運動療法」についてなど、より専門性の高い学びへ

3年次

スポーツ分野、地域など、活躍の場を広げる学び

4年次

実習で現場経験を積み、国家試験に向けて総仕上げ

[主な授業例]

身体運動学、生理学
FA演習、人間科学演習 など

[主な授業例]

内科学、運動器障害理学療法学
義肢装具学演習 など

[主な授業例]

スポーツ傷害学演習、地域理学療法学
スポーツトレーニング論 など

[主な授業例]

理学療法学実習Ⅲ、国家試験対策 など

福祉・介護 × 保育・教育 × 心理 × 医療技術・リハビリ

つながる、ひろがる、チーム支援の学び。



学校法人 薫英学園

大阪人間科学大学

人間科学部

●社会福祉学科 ●医療福祉学科[介護福祉専攻/視能訓練専攻] ●子ども保育学科
●健康心理学科 ●医療心理学科[臨床発達心理専攻/言語聴覚専攻] ●理学療法学科

入試広報センター TEL.06-6318-2020 | 〒566-8501 大阪府摂津市正雀1-4-1 | <https://www.ohs.ac.jp/>



時間割で見る対人援助のプロを目指す 4 年間

理学療法士



資格取得と就職だけを目的にしない、

理学療法士として活躍するために本当に必要な「価値ある能力」の獲得。

派手な教育ではないけれど、「成長に本気」な 4 年間が大阪人間科学大学にあります。

理学療法士を目指して本気で学ぶ学生の姿を

ぜひご覧ください。



成長に、本気。

大阪人間科学大学

成長は、本物。



学生 × 教員



2 年次生 | **里 尚己 さん**
理学療学科 2016年4月入学
目標資格：理学療法士(国)、
JATAC認定アスレチックトレーナー資格
大阪府立東淀川高校出身

私が理学療法士を目指したきっかけは、高校3年まで続けたハンドボール部の活動でのケガと治療の経験です。左足首の捻挫を3度経験しましたが、治療を担当してくださった理学療法士の方の支えで、引退するまでハンドボールを続けることができたのです。その方の治療面での支えも大きかったですが、治療後も続けたいと思っていたクラブ活動のことを見据えたケガの予防法をアドバイスしてくださるなど、精神面での支えが本当に心強かったことを覚えています。私もそんな理学療法士になりたいと思う瞬間でした。

大阪人間科学大学を選んだ理由は、理学療法士の資格とアスレチックトレーナー資格のダブル取得を目指すからです。両資格を取得できれば、スポーツ選手の支援に強い理学療法士として、その世界で活躍する選手の支援に携わる機会も多く得られると思います。入学初年次では、授業で分からなかったことをそのままにせず、放課後、先生に質問や相談をさせていただいたり、友達と検査等の実技を地道に繰り返し練習するよう心掛けて過ごしていたところ、1年次の終わりには学年で上位の成績を修めることができました。

これまで受講した中で印象的な授業は、「解剖学」・「生理学」・「運動学」です。理学療法士にとって、この三領域は大切な基礎であり、習熟しておかなければ患者さまを治療できませんので、先生方も特に力を入れ、詳しく丁寧に分かりやすく教えていただきました。専門の知識や技術以外では、コミュニケーション能力の向上にも力を入れています。理学療法士は人と密接にかかわる仕事であるが故に、その能力が大切だと先生方から何度も教わってきましたので、高齢者の方と接する機会が多く得られるアルバイトでの経験を通じて力を身に付けていきたいと思っています。

理学療法士を目指すには、専門用語や治療技術など覚えることがたくさんあります。ですので、高校生のうちに、日常的に勉強する習慣を身に付けておくとうれしいと思います。大阪人間科学大学は、先生と学生の距離が近く、すごく話しやすいので、分からない事があっても、優しく教えてください、安心して勉強することが出来ます。ぜひ、理学療法士を目指している方には一度、オープンキャンパス等で、学びの環境を感じてみて欲しいですね。

教員 | **奥村 裕 講師**
所属：理学療学科
専門分野：リハビリテーション科学、運動器障害学
保有資格：理学療法士

入学当初は、教員に対して少し距離感を感じていた様子だった里さんですが、すぐに持ち前の積極性を活かして、よく質問や相談に来るようになり、今では自身の意見をしっかりと相手に伝えられるようになってきました。また、学内のグループ課題にも真剣に取り組む姿勢がみられています。彼女の成長の理由に焦点を当ててみると、1年次から解剖学、生理学、運動学で基礎学力を少しずつ丁寧に学習を積み重ねてきたことが大きく影響していると感じます。そこでの基礎学力が2年次からのより臨床に近い専門科目の授業に活かされ、科目と科目のつながりの様なものが少しずつ解ってきたように思います。また、少人数の授業での意見交換やグループワーク、実技の授業の復習のために大学で友人と実技練習を行う中で、「できる」という成功の体験が里さんを大きく変えました。

本学の理学療学科の学びの特長は、理学療法士の資格取得に必要な最新の教育環境が整っていることや、理学療法士資格に加え、JATAC認定アスレチックトレーナー資格の取得も目指すことが出来ること。そして、他学科との連携で社会福祉学や心理学の視点が得られることです。学内において、医療従事者として必要な心構えや社会的マナー、リハビリテーション・チームワークを学び、本年度の臨床実習に向けて準備をしていることも里さんの成長により緊張感と責任感を与えているように思います。

理学療法士の仕事は、病気やけがで体力が低下した方々の基本的動作能力の回復をサポートする大切な仕事です。また、スポーツ分野での選手のパフォーマンス向上、高齢者の運動機能の低下に対する予防、メタボリックシンドロームの予防など健康で質の高い生活を送れるようにサポートをするのも理学療法士の仕事です。理学療法士になるには専門的な勉強が必要なのはもちろんですが、接する方々を支えていくために必要なコミュニケーション能力も求められます。理学療法士の資格を取得するまでの努力が必要な反面、支えた方々の笑顔が見れたときには仕事のやりがいを感じられる仕事でもあります。理学療法士の仕事内容に興味のある方は、オープンキャンパス等で本学の理学療学科教員へぜひ気軽にお尋ねください。

里さんの時間割 (卒業要件単位数124単位) ※3.4年次の時間割は履修モデルです。

身体の構造など、基礎知識を習得する。

◎1年次 (前期)

	月	火	水	木	金	土
1		FA演習I	オラクルショップ (英語)I	スポーツ実技II		
2	安全管理	理学療法概論		医学知識		
3	解剖学I	リハビリテーション概論	ソーシャルマナー		情報処理演習I	
4	解剖学II	キャリアデザインI			人間科学演習I	
5	数学の原理					

◎1年次 (後期)

	月	火	水	木	金	土
1	生理学I	神経内科学I	オラクルショップ (英語)II	スポーツ実技II		
2	生理学II	チーム医療論演習	評価学総論		人間科学演習II	
3	解剖学演習	身体運動学				
4	医療倫理	人間発達学				
5	整形外科I					

より専門性の高い医学的知識や運動療法等について学ぶ。

◎2年次 (前期) 「理学療法学実習Ⅰ」・見学実習 (1週間)

	月	火	水	木	金	土
1		神経内科学II	精神医学			
2		FA演習II	運動療法学総論		運動器系評価学演習	
3	生理学演習		運動器障害理学療法学		運動発達学演習	
4		身体運動学演習	義肢装具学	病理学概論	内科学	
5	整形外科II					

◎2年次 (後期)

	月	火	水	木	金	土
1			病態運動学	フレ演習	神経系・循環器系評価学演習	
2						
3		脊髄障害理学療法学	神経系障害理学療法学			
4	義肢装具学演習	呼吸・循環障害理学療法学	生活環境論	リハビリテーション医学	運動器障害理学療法学演習	
5		救急措置法演習		リハビリテーション医学	発達障害理学療法学	

スポーツ分野、地域など、様々な経験を得ながら活躍の場を広げる。

◎3年次 (前期) ※

	月	火	水	木	金	土
1		高齢者理学療法学	理学療法学演習IA		呼吸・循環障害理学療法学演習	
2	評価学総合演習	臨床実習前学内演習	生活技術学演習		発達障害理学療法学演習	
3	物理療法学	脊髄障害理学療法学演習	スポーツと健康			
4	応用評価学演習	神経系障害理学療法学演習	スポーツ科学論			
5	スポーツ傷害学演習					

◎3年次 (後期) ※ 「理学療法学実習Ⅱ」・評価実習 (3週間)

	月	火	水	木	金	土
1		物理療法学演習	理学療法学演習IB	スポーツ科学実践論		
2	地域理学療法学				応用発達障害理学療法学演習	
3			スポーツトレーニング論			
4	臨床心理学		スポーツバイオメカニクス			
5	画像診断学	小児科学				

※履修モデルです。

実習で現場経験を積み、国家試験に向けて総仕上げを行う。

◎4年次 (前期) ※

	月	火	水	木	金	土
1						
2						
3						
4						
5						

「理学療法学実習Ⅲ」・総合臨床実習 (14週間)
情報収集から治療の実施・検証まで、理学療法の一連の過程を学びます。

◎4年次 (後期) ※

	月	火	水	木	金	土
1			理学療法学演習II			
2		分子生物学				
3						
4						
5	生化学	免疫学	薬理学			

※履修モデルです。



学びのポイント

1年次から、「解剖学」、「生理学」、「身体運動学」など理学療法士として必要な基礎的知識について学びます。また「医療倫理」や「ソーシャルマナー」など医療人として必要な科目についても学びます。

「運動器障害理学療法学」「義肢装具学」「脊髄障害理学療法学」などより専門的な科目を学びます。実技やグループ学習での授業も増えていきます。夏には学外の臨床実習も始まりまですので、実技練習を友人と行うことも多くなっています。

「物理療法学」、「発達障害理学療法学演習」、「神経系障害理学療法学演習」など臨床に直結した治療方法や技術を学ぶとともに、アスレチックトレーナー資格に対応した授業も始まりまです。後期の臨床実習に向けた授業やゼミ活動での研究にも取り組みます。

前期は学外の長期の臨床実習で、学内では学べない経験をし、臨床の現場に出る準備をしっかりと行います。後期には「理学療法学演習II」で研究活動を引き続き行います。さらに知識を深めるために「薬理学」、「生化学」、「免疫学」の科目の履修もできます。